

様式第3号(第9条関係)

会議結果

次の附属機関等の会議を下記のとおり開催した。

附属機関等の名称	令和3年度第1回みよし市行政評価委員会		
開催日時	令和3年7月19日(月) 午前10時25分から午前11時35分まで		
開催場所	みよし市役所3階 研修室4、5		
出席者	(会 長) 村松幸廣 (副会長) 望月恒男 (委 員) 野々山幸隆、鈴木豊實、富田義親、鈴木文生 ※敬称略 (みよし市) 小野田市長 (事務局) 村田政策推進部長、澤田政策推進部参事、 富田政策推進部次長兼企画政策課長、加藤副主幹、森主事		
次回開催予定日	令和3年8月24日(火)		
問合せ先	政策推進部企画政策課 担当 加藤(公)、森 電 話 番 号 0561-32-8005 ファックス番号 0561-76-5021 メールアドレス kikaku@city.aichi-miyoshi.lg.jp		
下欄に掲載するもの	・議事録全文 ・議事録要約	要約した理由	
典 礼 富田課長	皆さま、おはようございます。 時間より若干早いわけですが、傍聴の申し込みもなかったため、始めさせていただきます。 初めに、礼の交換をさせていただきますので、恐れ入りますがご起立をお願いします。 一同礼。ご着席ください。 委員の皆さまにおかれましては、大変お忙しい中、また新型コロナウイルス禍の中ご出席いただきありがとうございます。 感染予防対策のため、会議室を広く使用し、会議中の発言につきましては、マスクを着用したまま発言していただきますようお願いいたします。若干聞きづらい点もあるかと思いますが、マイクを用意していますので、ご協力いただきますようお願いいたします。 それでは、会議に先立ちまして、小野田市長よりあいさつをさせていただきます。		
市 長	皆さま、改めましておはようございます。みよし市長の小野田賢治でございます。 本日は、お忙しい中、またコロナ禍の中、令和3年度第1回みよし市行政評価委員会にご出席いただき、誠にありがとうございます。 皆さまもご存じのとおり、本委員会は、毎年市が行っている行政評価に関し、市内部では気づくことのできない点について外部の視点から審査を行っていただくものでございます。 毎年、市内部で評価、見直しを行い、事業の改善に努めていますが、さらなる事業の改善を進めていくためには、知識、経験の豊富な委員の皆さまのご協力が必要になってまいります。様々な観点からご意見、ご提言をいただき、今後の事		

	業のあり方や業務の進め方等の改善につなげてまいりたいと思っています。 さて、新型コロナウイルス感染症対策については、5月から高齢者に対するワクチン接種を開始し、7月末の接種完了に向けて、現在も全力で取り組んでいるところであります。現時点において、本市には11,660人の高齢者の方がいますが、すでに9,794人の約84%の方が1回目の接種を終えております。 6月中旬以降は、64歳以下の方へも順次接種券を送付し、おかよし交流センターや保健センターにおいて集団接種を行っております。また、トヨタ自動車株式会社様にご協力をいただき、トヨタ自動車三好工場も会場として集団接種を行っております。 一般の方の接種につきましては、接種機会、回数を拡大し、10月中の完了を目指しておりましたが、ワクチンの希望本数が今後届かないことも想定され、11月まで入れ込むかと心配しているところではあります。何とか10月で終わらせたいと全力で取り組んでいるところであります。 影響の長期化を受けて、不安定な社会情勢が続く中、誠に残念なことではありますが、本年度もお祭りやイベントの開催を中止せざるを得ない状況となっております。コロナ禍以前の状況に完全にすることはなかなか難しい状況ではありますが、早期に落ち着いた日常が取り戻せられるよう今後も取り組んでまいります。 本市としましては、委員の皆さまからいただいた貴重なご意見を尊重し、より効果的かつ効率的な行政運営を行ってまいりたいと考えております。 なお、お手元に資料を3セット用意させていただきました。機会がありましたら、一度目を通していただければと思います。 本日は、よろしくお願いいたします。
典 礼 富田課長	ありがとうございました。 続きまして、本委員会の会長であります、村松会長よりごあいさつをいただきます。よろしくお願いいたします。
村松会長	皆さま、おはようございます。猛暑の中、ご出席いただきありがとうございます。 日々、職員の方には、市民のために安心安全の行政運営を行っていただいておりますが、本日は行政評価ということで、事業について委員の方に意見をいただく場かと思えます。みよし市は、財政が豊かではあります。コロナ禍で予算規模の縮小といった見直しも必要になってきます。 先ほど、小野田市長からお話をいただきましたが、私たちもみよし市の行政の発展のために、関わっていきたいと思っています。 本日の会議は、1時間くらいを予定していますので、ご協力いただきたいと思います。 簡単ではございますが、あいさつとさせていただきます。よろしくお願いいたします。
典 礼 富田課長	ありがとうございました。 大変申し訳ありませんが、市長は他の公務のため、ここで退席をさせていただきます。 【退席】 続きまして、本委員会の今後の流れをご説明いたします。 本日の委員会では、本年度の行政評価における外部評価対象の事務事業を選定していただきます。 その後、8月下旬に開催予定の第2回委員会におきまして、本日選定していただきました事務事業について担当課へのヒアリングを実施し、事業の方向性を検討していただきます。 最後に、10月に開催予定の第3回委員会におきまして、ヒアリングを踏まえて検討した結果をとりまとめた、令和3年度事務事業評価の行政評価報告書をご確

	認いただく予定となっております。 それでは、議事に入りたいと思いますが、本委員会の議長は、「みよし市行政評価委員会設置要綱」第5条の規定に基づき会長が議長となることとなっております。村松会長、議事の進行をよろしくお願いいたします。
村松会長	それでは、次第に沿って議事を進めたいと思います。 事前に資料を郵送にて配布させていただいておりますが、どうぞ忌憚のないご意見をいただければと思います。 それでは、本日の議題であります「外部評価対象事務事業の選定について」事務局から説明してください。
事務局	企画政策課の森と申します。よろしくお願いいたします。 事務事業の説明に入る前に、次第を一部修正いたしましたので、机上に置かせていただきました。申し訳ありませんが、差し替えをお願いいたします。 今回、事業の選定にあたり、市側の要望として外部評価していただきたい事業を、資料1「外部評価対象候補事務事業一覧（評価希望事業）」のとおり、2事業挙げさせていただきました。 この2事業について、簡単に説明させていただきます。 まず、1つ目の「郷土芸能伝承活動発表会開催事業」についてです。 市内には囃子や棒の手、巫女舞といった郷土芸能が古くから伝わっており、各地区において郷土芸能の伝承活動がなされております。 市民に郷土芸能に対する関心を深めてもらうこと、また郷土芸能の練習成果を発表する場とすることを目的として、本発表会を開催しておりますが、来場者は出演者の身内の方が多く、事業としてもマンネリ化しているのが現状です。 令和2年度は、コロナの感染拡大防止のため、中止となりましたが、毎年一般来場者を増やす対策として、市広報やホームページでの案内のほか、ポスターやチラシを作成し、商業施設への掲示、行政区回覧等を行っているものの、顕著な効果は得られず、保存団体からも発表に係る労力が大きく、開催意義について問われることもありました。 今後、改善がみられないようであれば、各保存団体を一堂に会して行っている現在の発表会という形態を改めることもやむを得ないと考え、今後の方向性を「縮小」としておりますが、方向性などについてご意見を伺えればと思います。 2つ目は「ビジターセンター管理事業」です。 みよし市の北の玄関口である「三好ヶ丘駅」駅前の活性化とにぎわいの創出を目的に、みよし市ビジターセンターをカリヨンハウス1階に平成26年から設置しております。 本市を訪れた方や市民に対し、本市の産業や観光をPRするとともに、市民ギャラリーとして開放することで市民交流の場を提供しておりますが、ビジターセンターの来館者数は横ばい傾向となっております。 現在、みよし市シルバー人材センターに管理運営を委託しておりますが、グランパスコーナーや名古屋刑務所の物販、パンフレット等の掲示など実施内容が恒常化しているほか、駅の利用者は通勤・通学者が大部分で、施設の設置目的を達成させることが難しく、ビジターセンター単独での利活用検討以外にも、カリヨンハウスもしくは駅前再構築の在り方として検討が必要と考え、今後の方向性について、意見を伺いたく、挙げさせていただきました。 市から外部評価をお願いしたいのは、今説明をさせていただいた2事業になります。 この他、委員の皆さまからの選定により、評価いただきたい事務事業の一覧を、資料2「外部評価対象候補事務事業一覧（施策体系表）」にお示ししておりますので、評価対象とすべき事業がありましたら挙げていただきたいと思います。 なお、資料2の事務事業一覧において、網掛けとなっている事業がありますが、こちらは、すでに所管課から改善案が出されている事業、法定受託事務のある事業、令和3年度に当初予算がない事業であり、評価対象事業とするには比較的優

	先度の低い事業ではないかと考え網掛けとさせていただきますが、評価対象事業としていただいても構いませんので、よろしくお願いいたします。 事務局からの説明は以上になります。
村松会長	ありがとうございます。ただいま事務局から2つの事業について提案がありました。2つの事業について確認したいことがありましたら、発言いただければと思います。いかがでしょうか。 【意見なし】 それでは、この2事業のほか、皆さまには事前に目をとおしていただいているかと思いますが、資料2の事務事業一覧の中から2事業もしくは3事業挙げいただければと思います。どうしても、ご意見が多ければ4事業になるかもしれませんが、3事業といったところだと思います。 何かご意見等ありますでしょうか。委員の皆さまはベテランですので、今回はこの項目について聞いてみよう、といったことでも構いませんのでご意見等ありましたら発言をお願いします。
望月副会長	望月です。よろしくお願いします。 会議資料として、事前にいただいた第2期まち・ひと・しごと創生【総合戦略】の冊子を拝見したところ、4ページから第1期総合戦略の検証結果が載っていますが、各基本目標に関係する基本的施策の達成度がCとなっているものが何件かありますよね。このあたりから、評価対象事業を選ぶのも良いと思います。ただ、施策の件数や事業名というのは、必ずしも資料2の事業一覧と一致しておらず、どれが該当するのか分からないため、ピンと外れな点もあるかもしれませんが、例えば、4ページの基本目標Ⅰで達成度がCとなっているものが、2件あります。 下段に記載の総評を見ますと、「結婚・出産の希望に関する支援」でCがあるとのことですが、事業一覧で該当事業を探すと、2ページにある事業No.17「不妊治療費助成金事業」が該当するのでしょうか。まず、その確認をさせていただければと思います。また、16ページの事業No.24「出産育児一時金支給事業」もこれに該当するのでしょうか。 次に5ページの基本目標Ⅱでは、下段に記載の総評を見ますと、耐震改修補助事業件数がCとなっていますが、事業一覧で該当事業を探すと、18ページにある事業No.1「住宅・建築物安全ストック形成事業」がこれに該当するのでしょうか。 次に6ページの基本目標Ⅲでは、達成度がCの件数は1件で、下段に記載の総評を見ますと、生涯学習講座受講者数がCとのことですが、事業一覧で該当事業を探すと、7ページにある事業No.10「みよし悠学カレッジ講座運営事業」がこれに該当するのでしょうか。 該当するのであれば、対象事業とするのはいかがでしょうか。 私からの提案は以上です。
村松会長	一部答えきれない部分があるかもしれませんが、事業分野についてご意見がありました。事務局で何かお答えできることはありますか。
事務局	該当事業については、確認した後ご回答させていただきます。
村松会長	不妊治療については、国が相当力を入れていますよね。本市において、どう取り組むのか、事務局で調べていただきたいと思います。 「不妊治療費助成金事業」、「住宅・建築物安全ストック形成事業」、「みよし悠学カレッジ講座運営事業」について挙げていただきましたが、過去に外部評価対象として挙げた事業はないのでしょうか。悠学カレッジは見覚えのある気がします。
事務局	悠学カレッジはありませんが、平成30年度に生涯学習活動事業を挙げさせていただき、事業の方向性について現状維持と評価していただいております。
村松会長	分かりました。その他ご意見あればいかがでしょうか。いくつか事業を挙げていただいた中で議論したいと思います。 皆様のご意見を尊重したいと思いますので、他にいかがでしょうか。

鈴木文生委員	この頃、尾三地区との連携が、職員交流やごみ処理などで増えてきていると思いますが、豊田市との連携もあるかと思います。将来的なことも考えると、もう少し豊田市と連携する事業も取り入れ、増やしていくほうが良いのではないのでしょうか。
村松会長	ご意見ありがとうございます。 豊田市との連携ということですが、その他広域的な連携も今後必要だと思います。事務局からお答えできることはありますか。
事務局	事業一覧の27ページをご覧ください。見ていただくと、事業No.8からNo.12まで、その後も続いています。このあたりが広域連携と関係する事業になります。すでに広域連携を進めておりますので、評価については、別事業で考えていただければと思います。
村松会長	広域行政の関係は、今後重要になってきます。お互いの利点も得ていこうという考え方は必要ですので、このようなご意見があったのは大変良いことだと思います。 他にいかがでしょうか。
鈴木豊實委員	JAと関係した事業はありますか。農業をやっている者としては、縁が深いのでお聞きします。
事務局	21ページの取組方針No.43「地域の農業と多面的機能を持つ農地を守り、次代につなげよう」に関連する事業は、事業概要の欄にJAについて記載はありませんが、関係しています。 過去にこの事業に携わっていた者がいますので、ご説明させていただきます。
事務局	農協との関係については、21ページの事業No.1「農業経営基盤強化事業」、事業No.2「農業団体育成事業」、事業No.5「地場産業振興事業」で関わりがあります。農地の保存や農業をしていないときの手続き、果樹組合生産団体、また農業団体支援で農協が講座をしています。それに対する助成などで関わりをもっています。
村松会長	今説明がありましたが、評価対象事業の候補として挙げますか。
鈴木豊實委員	大事な事業だとは思いますが、評価対象としなくても良いと思います。
事務局	事業No.5「地場産業振興事業」についての補足ですが、令和元年度に評価をいただいています。
村松会長	分かりました。他の事業についていかがでしょうか。
富田委員	みよし市でもハード面の事業をやっていますが、愛知県全体も含め、道路を見ていただきたいと思います。年々、維持管理費が減っているということで、通学路や歩道にも草が生い茂っている状況です。市の職員には対応してもらっていますが、追いつかないのが現状で、これは予算規模の縮小が影響しているのではないかと思います。従来、みよし市はきれいなまちと言われていましたが、最近では言われなくなりました。それはなぜかというと、維持管理費が縮小し、行政だけでは対応できなくなっているからだと思います。みよし市は、道路が国道、県道、市道、土地改良道路など非常に入り組んでいます。隣接の東郷町や豊明市は、全て市道です。また、みよし市や豊明市は道路と言わず、法律上では農道というのか、建築基準法第42条第1項第3号の定めで道路と言わないですね。調整区域で農家住宅を建てようとする、県からは道路でないから建てられませんかと言われます。東郷町、豊明市は全て市道で、道路管理者は市長になります。みよし市の場合は、区長管理、土地改良管理、市、県、国の管理がありますので、今までも非常に問題視されていましたが、それも含めて行政財産について再度見直しをしていただきたいと思います。行政でやれること、地域でやれることを精査しながら、まちづくりをし、まちをきれいにしていきたいと思いますので、その辺が検討材料にならないかなと日頃思っています。
村松会長	ありがとうございます。具体的にはどの事業が該当しますか。

富田委員	事業で言うと、「道路維持管理事業」になります。
事務局	25ページの事業No.3に記載があります。
村松会長	ありがとうございます。それでは、「道路維持管理事業」を候補事業としたいと思います。 他にいかがでしょうか。
事務局	先ほど望月副会長からご質問いただいた、第1期総合戦略の検証でC判定の施策に紐付く事業について、事務局から説明させていただきます。
事務局	男女の出会いの場の創出については、資料20ページNo.5「商工業活性化補助事業」がありまして、担当課である産業課に確認したところ、街コンだとかイベント開催時に補助金を出しており、実績報告に基づいて集計したものになります。
村松会長	男女の出会いの場というお話がありましたが、出生数増加に向けた事業ということですね。 ここで、一度候補事業の確認をお願いします。
事務局	2ページのNo.17「不妊治療費助成金事業」、18ページのNo.1「住宅・建築物安全ストック形成事業」、こちらは事業課に確認したところ、国の補助金に基づいて実施しているイメージになります。そして、25ページNo.3「道路維持管理事業」を挙げていただいています。
村松会長	3つ事業を挙げていますが、いかがでしょうか。
事務局	「住宅・建築物安全ストック形成事業」について詳しい者がいますので、事務局より説明させていただきます。
事務局	こちらの事業は、建物の耐震化を促進するというところで、耐震診断、耐震改修の申し込みに応じて市が補助金を交付している事業ですが、国の耐震改修促進法に基づいて実施する事業になりまして、件数の伸び悩みはありますが、補助金を交付していくもので、網掛けをするほどではありませんが、評価対象となる部分が少ないかと思います。
望月副会長	そういうことであれば、候補事業から外していただいて構いません。
村松会長	私からもよろしいですか。1点考えてきた事業がありまして、SDGsについて実現を図るのは難しいかもしれませんが、これからかなり取り組んでいくことになるかと思います。その中で、「リサイクル推進事業」があります。SDGsは非常に多岐にわたっていますが、国連が相当力を入れています。この事業は過去に評価したことはありますか。
事務局	過去に対象事業にはなっていません。 「リサイクル推進事業」は、24ページの事業No.6に記載がありますが、No.5「エコエネルギー促進事業」も環境分野になります。 リサイクル事業については、3つめのリサイクルステーションがオープンして1年が経ち、全体像が変わってきているところです。
村松会長	取り上げてもらえると良いかと思います。ドラマの中でもSDGsが出てくともあり、市民目線で考えていくと生活に関係していますので、市としても先進的な事業としていくことも必要かと思います。マイクロプラスチックのこともありますよね。 事業No.5「エコエネルギー促進事業」、事業No.6「リサイクル推進事業」のどちらを候補事業としますか。
事務局	「リサイクル推進事業」が良いかと思います。リサイクルステーションについては、コロナの影響は多少あるかとは思いますが。
村松会長	余談ですが、ワクチンが普及してきており、イギリスでもジョンソン首相が平常な生活に戻ろうと盛んに言っていますね。 それでは、この事業も候補としたいと思います。
事務局	不妊治療については、議会の一般質問でも聞かれており、評価を見直す必要があると考えています。

村松会長	事務局からもう一度評価対象事業の確認をして、次回の会議においてヒアリングを行いたいと思います。
事務局	2ページのNo.17「不妊治療費助成金事業」、24ページの事業No.6「リサイクル推進事業」、25ページNo.3「道路維持管理事業」、事務局から提案した2事業のあわせて5事業となっています。
村松会長	その他にもご意見をいただいた事業がありますので、充実、見直しをしていただきたいと思います。 他にご意見はありませんか。
富田委員	「道路維持管理事業」以外にも通学路の見直しも必要かと思います。それも含めていただけると良いと思います。25ページの事業No.6「交通安全施設整備事業」も対象事業として良いのではないのでしょうか
村松会長	合計6事業になりますがよろしいですか。
事務局	会議が多少伸びてしまいましたが、6事業になっても構いません。
村松会長	集団登下校をしている地域が多いと思います。先日も悲惨な事故がありましたね。それでは、6事業としてもよろしいですか。 【異議なし】
事務局	富田委員が提案されたことについて、内容からすると3ページの事業No.5「通学路表示対策事業」も関係するかと思います。市道の維持管理、交通安全施設、通学路事業について事務局にお預けいただければ、趣旨を踏まえどの事業にするか事務局で確認をしながら進めたいと思います。
富田委員	柱は道路の維持管理ですが、予算分散するには「通学路表示対策事業」のほうが良いかもしれないですね。
村松会長	事務局は大変かもしれませんが、よろしくお願いします。 それでは、事務局へお返しします。
典 礼 富田課長	大変ありがとうございました。時間が迫ってきておりますが、もう少しお時間をいただきまして、次第のその他になりますが、今年の3月に第2期みよし市まち・ひと・しごと創生総合戦略を策定しましたので、簡単に説明させていただきます。
事務局	企画政策課の加藤です。着座にて説明をさせていただきます。 それでは、令和3年3月に策定した第2期みよし市まち・ひと・しごと創生人口ビジョン及び総合戦略について説明いたします。 時間も限られていますので、簡単な説明となりますがご了承くださいますようお願いいたします。 最初に、第2期みよし市まち・ひと・しごと創生【人口ビジョン】について説明いたします。 お配りした資料の人口ビジョンの7ページをご覧ください。 下段の図表11のダイヤで示されるグラフが、今回、実績値をもとに推計した人口のグラフです。グラフを見ますと、三角で示される第2次総合計画人口の見通しのグラフと同じような傾向が見られる結果となったため、第2期の人口ビジョンは上位計画である第2次総合計画の人口の見通しに整合させることといたしました。 9ページをご覧ください。第2期人口ビジョンにおいては、第1期人口ビジョンにおいて定めた「自然増の促進と社会減を抑制」を引き続き目指すべき方向として、3つの基本的視点を定めています。1つめが、若い世代の就労・結婚・子育て・教育などの生活環境基盤の整備です。本市に居住する若い世代が安心して働き、出産し、家族で生活できる環境整備に取り組むことを基本としています。

	2つめが、若年層を中心とした生産年齢人口の転入・定住の促進です。生産年齢人口の転入及び定住を促進し、若年層が本市で暮らしたいと思える環境の整備に取り組むことを基本としています。3つめが、健康寿命の一層の延伸です。健康で暮らせるまちを実現し、健康寿命を延伸する環境の整備に取り組むことを基本としています。 将来展望としましては、第2次総合計画と同じく令和20年に人口65,000人を目指すことといたしました。 次に、第2期みよし市まち・ひと・しごと創生【総合戦略】について説明いたします。 総合戦略の2ページをご覧ください。 第2期まち・ひと・しごと創生総合戦略は、図にありますように国や県の総合戦略を勘案しつつ、今までになかった視点として、AIやSociety5.0など新しい技術を取り入れた社会への対応や持続可能な社会の形成を目指すSDGsの視点を取り入れるとともに、コロナ禍において広がってきた新しい生活様式なども踏まえて策定することとしました。 第2期総合戦略の計画期間は、令和3年度から令和7年度までの5年間としています。 続きまして、8ページ及び9ページをご覧ください。第2期総合戦略の方向性は、これまでの取組をさらに前進させるため、第1期の基本目標を引き継いで設定することとしました。また、先ほど説明した新しい視点、特にSDGsの視点を意識しながら各施策に取り組んでいくこととしました。 10ページ以降では、具体的な取組を記載しています。詳しい内容については、時間の都合もありますので省略させていただきますが、それぞれの基本目標に対して新しく重要業績評価指標、KPIを設定するとともに、基本目標の達成に向けた取組内容も更新し、取組内容に対する新しいKPIも決めました。 毎年度、庁内で組織する「まち・ひと・しごと創生総合戦略・SDGs推進本部」や外部の有識者等で構成する「まち・ひと・しごと創生会議」において内容を評価、検証し、各取組を推進していきたいと考えています。 総合戦略の進捗状況や評価結果等につきましては、本委員会においてもご報告できればと考えています。 説明は以上です。
村松会長	ありがとうございました。何かご意見、ご質問等がありますか。 【意見なし】 ご意見等ないようですので、今後の日程について事務局より説明をお願いします。
典 礼 富田課長	委員の皆さま、ありがとうございました。 第2回会議の日程ですが、会議の冒頭でもご案内させていただきましたが、次回の委員会では本日選定いただきました事業のヒアリングを予定しています。 事前に候補日として8月24日火曜日をご連絡させていただきました。事業が6事業となっていますので、開始時間を午前9時30分とさせていただければと思いますが、ご都合はよろしいでしょうか。
村松会長	いかがですか。午前だと委員会が伸びるとお昼になってしまいますので、午後の方が良いかもしれません。
典 礼	午後であれば、午後1時30分から始めさせていただきます。 また、第3回委員会については、8月24日に改めて決定させていただければと

富田課長	思います。 本日は長時間にわたり大変ありがとうございました。 以上をもちまして、令和３年度第１回みよし市行政評価委員会を終了いたします。恐れ入りますがご起立をお願いします。 一同礼。 【閉会】
------	---